

新プロジェクト始動中 保育インタビュー

第210号 2021年3月8日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談やご要望に応えるコンシェルジュがいるように、保育においても様々なご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=ミマモルジュとして、保育に関するご要望にお応えしていくよう活動していきます。

株式会社カグヤ 奥山卓矢

新プロジェクト始動中

今はまだ園名は出せませんが、新プロジェクトが始動しています。

保育歴約45年。上京当時保育士として勤め始め、当時その園としてはじめて育児休業を取得。今とは異なり、育児休業の取得への理解も乏しく、復帰後も子どもの風邪などで休むことがあると同僚からの様々な声があったといいます。

当時の園長先生が、それでも勤め続けられるように、そして園にとっては、お母さんたちの気持ちの分かる保母が必要だ！ということで経理として園での勤務を継続したと言います。

その後、保育主任を経験し、「見守る保育」に園の方針を切り替えることになり約10年ほど、理想の保育に向けて様々な課題を乗り越えてきたと言います。

長年この園で勤め、園の歴史を知り、「見守る保育」を実践してきたことから、園長となり園長としても務め、園長交代をするまでこの園一筋で勤められた一人の保育者の保育の歴史に焦点を当てて、インタビューを行い、今後新連載出来たらと考えています。

この方とのご縁は、この園が「見守る保育」に出会ってから、私達カグヤとの関わりがスタートしています。

「見守る保育」に出会ってからの変化の歴史などについては、これから一つずつお聞きしていく予定です。そして、今はカグヤで働いて頂いています。自園の変化はもちろんそうですが、当時主任・園長として勤めていた時、「その時カグヤは何をしたか！」についても合わせて聞かせて頂く新連載を新年度から始められたらと考えています。

